

【第43回住まいのリフォームコンクール】 国土交通大臣賞などの受賞決まる

住まいのリフォームコンクールは、住宅リフォームの普及促進とリフォームの水準向上を図ることを目的として、全国各地で施工された住宅リフォーム事例を募り、優秀な事例について表彰し、これを消費者や事業者に広く紹介するものです。1985年度より、当財団が毎年実施しており、今年度は303件の応募が寄せられました。

有識者等で構成する審査委員会（委員長：松村秀一 神戸芸術工科大学 学長）による審査の結果、下記のとおり、国土交通大臣賞をはじめとする上位賞7作品、ナレτζ賞4作品など30作品を選定しました。（別紙1：審査結果の総評、別紙2：上位賞7作品、ナレτζ賞、個人表彰）

10月5日（月）13時30分より、表彰式を開催いたします。取材のご希望がございましたら、〈問い合わせ先〉までご連絡くださいますようお願いいたします。

■ 上位賞作品 ■

賞名	タイトル及び設計者・施工者	所在地	所有・建方形式 / 構造
国土交通大臣賞	昭和小路のココナガヤ 設計：（株）山本嘉寛建築設計事務所 施工：（株）城南組	京都府 京都市	賃貸長屋建 / 在来木造
（独）住宅金融支援機構 理事長賞	実質1800万円で叶えた、3500万円の価値あるリノベーション 設計・施工：喜多ハウジング（株）	石川県 金沢市	持家一戸建 / 在来木造
（公財）住宅リフォーム・紛争 処理支援センター理事長賞	小豆島町空き家資源活用住宅 2号神懸通 設計：小豆島町住まい政策課 地域おこし協力隊 施工：（有）植松工務店	香川県 小豆郡 小豆島町	賃貸一戸建 / 在来木造
（公財）日本住宅・木材技術 センター理事長賞	鎌倉の格天井 設計：Inoue Yoshimura studio（株） 施工：（株）坂牧工務店	神奈川県 鎌倉市	持家一戸建 / 在来木造
（一社）住宅リフォーム推進 協議会会長賞	時を重ねる家 ―10年で住み継ぐ暮らしの提案― 設計・施工：（株）番場建築	新潟県 五泉市	持家一戸建 / 在来木造
（一社）住宅瑕疵担保責任 保険協会会長賞	なりわいながら暮らす家 参道沿いの鉄骨住宅を、母娘 の夢を叶えるカフェ＆サロン併設の住まいへ 設計・施工：（株）美想空間	大阪府 八尾市	持家一戸建 / 鉄骨造
審査委員特別賞	空き室活用で支える まちの生命線 設計・施工：コープ住宅（株）	兵庫県 尼崎市	賃貸共同建 / RC造

■ナレッジ賞作品■

賞名	タイトル及び設計者・施工者	所在地	所有・建方形式 /構造
ナレッジ賞	南浦和の壁 設計:(同)kanap一級建築士事務所事務所 施工:(株)タケダ工務店	埼玉県 さいたま市	持家共同建 /RC造
ナレッジ賞	キッチンを前面に出すための『隠蔽講策』 設計・施工:(株)土屋ホームトピア	北海道 札幌市	持家共同建 / RC造
ナレッジ賞	制約のなかでうまれた洗面化粧台の最適ポジション 設計・施工:(株)土屋ホームトピア	北海道 札幌市	持家一戸建 /ツーバイフォー
ナレッジ賞	2つの機能を持つ檜の引戸を楽しむ買取リノベーション 設計・施工:ナイス(株)	神奈川県 川崎市 中原区	持家共同建 / RC造

入賞作品は、全国で開催される住宅関連のフェアやセミナー等において展示が行われる予定です。財団ホームページにおいても掲載されます。

<問い合わせ先>

公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター リフォーム情報部業務課 野村、鈴木
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-7 九段センタービル3階
TEL: 03-3556-5144 E-MAIL:reform5144@chord.or.jp
ホームページ: https://www.chord.or.jp/chord_official/

■上位賞作品■

通番	賞	タイトル	設計者	施工者	所在地	所有・建方形式	構造	エントリー番号
1	国土交通大臣賞	昭和小路のコナガヤ	(株)山本嘉寛建築設計事務所	(株)城南組	京都府京都市東山区	賃貸連続建	在来木造	295
2	独立行政法人住宅金融支援機構理事長賞	実質1800万円で叶えた、3500万円の価値あるリノベーション	喜多ハウジング(株)	喜多ハウジング(株)	石川県金沢市	持家一戸建	在来木造	265
3	公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター理事長賞	小豆島町空き家資源活用住宅 2号神懸通	小豆島町住まい政策課 地域おこし協力隊	(有)植松工務店	香川県小豆郡小豆島町	賃貸一戸建	在来木造	13
4	公益財団法人 日本住宅・木材技術センター理事長賞	鎌倉の格天井	Inoue Yoshimura studio (株)	(株)坂牧工務店	神奈川県鎌倉市	持家一戸建	在来木造	83
5	一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会会長賞	時を重ねる家 ー10年で住み継ぐ暮らしの提案ー	(株)番場建築	(株)番場建築	新潟県五泉市	持家一戸建	在来木造	185
6	一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞	なりわいながら暮らす家 参道沿いの鉄骨住宅を、母娘の夢を叶えるカフェ&サロン併設の住まいへ	(株)美想空間	(株)美想空間	大阪府八尾市	持家一戸建	鉄骨造	171
7	審査委員特別賞	空き室活用で支える まちの生命線	コープ住宅(株)	コープ住宅(株)	兵庫県尼崎市	賃貸共同建	RC造	103

■ナレッジ賞作品■

通番	賞	タイトル	設計者	施工者	所在地	所有・建方形式	構造	エントリー番号
8	ナレッジ賞	南浦和の壁	(同)kanap一級建築士事務所事務所	(株)タケダ工務店	埼玉県さいたま市	持家共同建	RC造	ナ269
9	ナレッジ賞	キッチン在前面に出すための『隠蔽講策』	(株)土屋ホームトピア	(株)土屋ホームトピア	北海道札幌市	持家共同建	RC造	ナ191
10	ナレッジ賞	制約のなかでうまれた洗面化粧台の最適ポジション	(株)土屋ホームトピア	(株)土屋ホームトピア	北海道札幌市	持家一戸建	ツーバイフォー	ナ195
11	ナレッジ賞	2つの機能を持つ檜の引戸を楽しむ買取りリノベーション	ナイス(株)	ナイス(株)	神奈川県川崎市中原区	持家共同建	RC造	ナ74

■優秀賞作品■

通番	賞	タイトル	設計者	施工者	所在地	所有・建方形式	構造	エントリー番号
12	優秀賞	既存ストックの長寿命化を目的とした耐震改修を伴う建築再生事業 -TIMELESS麻布十番-	アーキインタイム	スターツCAM(株)	東京都港区	賃貸共同建	SRC造	231
13	優秀賞	香芝の住宅	荒谷省午建築研究所	(株)伊藤嘉材木店	奈良県香芝市	持家一戸建	在来木造	97
14	優秀賞	季節とともに移ろう家	NSDS	(株)ヴィーコ	大阪府豊中市	持家共同建	SRC造	71
15	優秀賞	「水平テラス」と「垂直テラス」 2つのテラスをもつ家	オーガニックスタジオ新潟(株)	オーガニックスタジオ新潟(株)	新潟県新潟市西区	持家一戸建	ツーバイフォー	316
16	優秀賞	暮らしの器～変化する家族を受けとめる住まい～	(株)OKUTA	(株)OKUTA	東京都葛飾区	持家共同建	RC造	216
17	優秀賞	都市につながる住まい - 働く、招く、寛ぐ -	桐山和広建築設計事務所	(株)太平エンジニアリング	東京都港区	持家共同建	RC造	137
18	優秀賞	納めるいえ	(有)空間工房花組	(有)空間工房花組	埼玉県さいたま市浦和区	持家共同建	RC造	35
19	優秀賞	『余白を継ぐ家』	國本建築堂(株)	國本建築堂(株)	広島県尾道市御調町	持家一戸建	在来木造	48
20	優秀賞	水戸の性能向上 減築平屋	サンハウス	サンハウス	茨城県水戸市	持家一戸建	在来木造	312
21	優秀賞	80代、60代、30代、3世代の快適リフォーム	(株)三友工務店	(株)三友工務店	熊本県 熊本市中央区	持家一戸建	在来木造	119
22	優秀賞	古民家再生で未来へ向け農村のストック向上を図った「佐渡古民家ステイ さどまり 泉の家」	(株)JWA建築・都市設計	伊藤建設(株)	新潟県佐渡市	持家一戸建	在来木造	12
23	優秀賞	母屋から納屋へ築150年納屋の民家再生-	すまい塾古川設計室(有)	(有)田口技建	熊本県八代市	持家一戸建	伝統軸組構法	169
24	優秀賞	業界同志の協力で切り開いた、工業化住宅の可能性	(株)土屋ホームトピア	(株)土屋ホームトピア	宮城県仙台市若林区	持家一戸建	鉄骨系プレハブ	146
25	優秀賞	武蔵野の眺望とこれからの人生を楽しむ、私の終の住処	(株)Toivo	(株)Toivo	東京都三鷹市	持家共同建	SRC造	11
26	優秀賞	格子戸の家	永峰昌治建築設計事務所	Nデザイン建築設計(株)	千葉県船橋市	持家一戸建	在来木造	69
27	優秀賞	ピアノの音が聞こえる家	永峰昌治建築設計事務所	(株)真柄工務店	神奈川県川崎市	持家一戸建	在来木造	263
28	優秀賞	新・土間考 ～暮きもの伝承～	BananaworksLABO ドクターリフォーム(株)サンボウ	BananaworksLABO ドクターリフォーム(株)サンボウ	栃木県宇都宮市	持家一戸建	在来木造	176
29	優秀賞	小さな住まいに、旅する暮らし	山吹設計工房	加藤建築(株)	愛知県岡崎市	持家共同建	RC造	255
30	優秀賞	Harport Suginami Sud./永福町大博マンション再生	(株)渡邊明弘建築設計事務所	清本建設(株)	東京都杉並区	賃貸共同建	RC造一部鉄骨造	173

■個人表彰■

賞	タイトル	賞名	会社名	氏名	エントリー番号
個人表彰	業界同志の協力で切り開いた、工業化住宅の可能性	<住宅リフォームエキスパート>増改築相談員	(株)土屋ホームトピア	高宮 和也	146
個人表彰	キッチン在前面に出すための『隠蔽講策』	<住宅リフォームエキスパート>増改築相談員	(株)土屋ホームトピア	田代 大祐	ナ191
個人表彰	暮らしの器～変化する家族を受けとめる住まい～	マンションリフォームマネジャー	(株)OKUTA	小山 祐理子	216
個人表彰	武蔵野の眺望とこれからの人生を楽しむ、私の終の住処	マンションリフォームマネジャー	(株)Toivo	友政 伸也	11

※ 建築主(施主)の氏名については、公表していません。

※ ナレッジ賞・優秀賞は、設計者の五十音順です。

■総 評

一人間では何歳？

住まいのリフォームコンクール審査委員会 委員長 松村 秀一

今年度は、前年度までにも増して、様々な立地、様々な年数、様々な来歴、様々な仕様の元建物に対して、オリジナリティのある内容で再生行為が施された事例が数多く応募されてきた。嬉しいと同時に、選考作業はそれだけ難儀した。賞に選ばれたものは、それぞれに特長のあるものばかりで、広く参考にすべき点も多いので、是非多くの方に図面等をご覧頂きたいと思う。

ところで、私が座長を務めている国土交通省の「建築分野の中長期的なあり方に関する検討会」の活動の一環として、去る7月27日に開催された「2050年の建築分野を考える連続シンポジウム 第1回 ストックの視点から」(<https://www.youtube.com/watch?v=MAHSr2SGMIU>)の基調講演「豊かさの総和の最大化を目指す」の中でもお話したことだが、(一財)日本建築センターが既存建物の耐用年数評価という事業を始めて7年が経ち、その実績は488棟に達している。同センターが公表している実績データの内容は、実にインパクトがあり興味深い。

(https://www.bcj.or.jp/upload/research/01_annual-report202604.pdf#page=1)

具体的に言おう。対象は鉄筋コンクリート造建物に限られるが、これから先の耐用年数を調べて知らせしてほしいという依頼のあった建物の、調査時点での築年数は50年以上経過したものが全体の2/3(50～60年未満：40%、60～70年未満：25%、70～100年未満：1%)を占める。そして、その築50年以上経過した建物の中、実に73%もが、耐用年数は100年超という結果だったのである。つまり、少なくとも後100年は鉄筋コンクリート造の躯体部分は大丈夫というお墨付きを得たのである。結果として、これらの建物は構造躯体に関する限り、築後150年以上は問題なく使えるということになる。

耐用年数と言うと、税制上の減価償却期間にすぎない「法定耐用年数」の数字が独り歩きしていることが散見され、そこに定められた最長でも50年という建物に関する数字を、建物が問題なく使える年数だと誤解している向きも少なくないように思えるが、これは大変な間違い。税務上の約束事に過ぎない。

別な言い方をすると、建物が問題なく使える年数が示されていなかったために、税務上の減価償却期間がそのようなものと誤解されてきたと言えるのかもしれないが、今やその答えは出た。鉄筋コンクリート造についてではあるが、建物は構造躯体に関する限り、多くの場合、築後150年以上は問題なく使えるのである。

よく犬や猫や色々な動物の年齢について、「この犬は12歳だから人間で言えば70歳くらいかな」というような「人間で言えば」という表現で老若の感じをつかむことがある。あの方式で言えば、築50年の建物は人間で言えば30歳少々ということになる。築50年は「人間で言えば大谷翔平くらい」ということになる。元気の盛りである。築50年くらいで、意味が今一つ明確でない「老朽化」という言葉の当てられる場合があるが、完全な間違いである。

国土交通大臣賞 受賞作品

昭和小路のココナガヤ | 京都府京都市東山区

設計:(株)山本嘉寛建築設計事務所

施工:(株)城南組

Before

工事前外観。朽ち果てる一步
手前の危険な状態

次々に町家が取壊されマンションに建替わったり、町家が残される場合でも元々の地域的な文脈とは無関係なシェアハウスや民泊のような用途ばかりに偏ったりという京都市心部の実状に対して、もう何年も人の出入りがなく、倉庫として劣化するにまかされていた築年数90年超の木造長屋形式建物を、残すべき部分を丁寧に見分け、他は大幅に更新することで、職住一体の3戸の併用住宅長屋として再生させ、地域に新しい暮らしと人の関係を埋め込もうとした挑戦的なプロジェクトである。

地元金融機関の支援を得ながら、限界耐力計算による耐震性の確保や荒壁パネルでの補強、防火改修を実施。担当した大工の高い技術力を活かすとともに、「塗り壁ワークショップ」という形で地元大学の参加も実現させた。

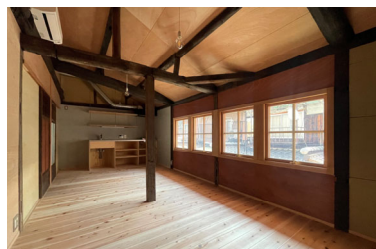
長年放置されこれほどまでに劣化した建物であっても、建替えでは実現できない価値を十分に実現し得ることを証明して見せた点は、国土交通大臣賞に相応しいものとして高く評価できる。

After



古い学校のような和洋混交の意匠に修景

告示仕様の木製防火窓を制作し、修景と防火性能を両立。左手は補修した既存土壁。

路地は工業素材を用いて防災
広場として整備農業用シャッターを防火仕様に
改造。劣化した土壁は荒壁パネルにて
補強。清水焼の陶片を
埋めた土間

独立行政法人 住宅金融支援機構理事長賞

実質1800万円で叶えた、3500万円の価値あるリノベーション | 石川県金沢市

設計・施工：喜多ハウジング(株)

築50年以上の旧耐震住宅を、公的補助金や融資制度(高齢者返済特例)の活用により実質1800万円の自己負担で3500万円相当の価値ある住まいへ再生。2階の撤去や家事動線の改善、耐震・断熱性能の向上を図った。資金面での高齢期のリフォームのハードルを下げ、既存住宅の価値向上に貢献した点が独立行政法人住宅金融支援機構理事長賞として評価された。



公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター理事長賞

小豆島町空き家資源活用住宅 2号神懸通 | 香川県小豆郡小豆島町

設計：小豆島町住まい政策課 地域おこし協力隊

施工：(有)植松工務店

香川県小豆島町で、民間所有の空き家を町で借り移住希望者に貸し出す「空き家資源活用住宅」。渡り廊下の増築により2棟を繋ぎ、入居者が自由に手を加えられる余白を残し、新旧の住民を繋ぐ役割も果たしている。移住希望者の住居不足と空き家の有効活用の課題を解決し、住宅ストックの幅を広げた点が評価され、住宅リフォーム・紛争処理支援センター理事長賞に選ばれた。



公益財団法人 日本住宅・木材技術センター理事長賞

鎌倉の格天井 | 神奈川県鎌倉市

設計：Inoue Yoshimura studio(株)

施工：(株)坂牧工務店

鎌倉の閑静な住宅街に建つ築38年の空き家を、大工である施主が和風の週末住宅に再生。社員大工の育成や技術継承を目指し、職人の手仕事にこだわり改修した。象徴的な格天井ルーバーで開放感と構造補強を両立し、地域での活用も予定している。木造文化の発展・継承を体現する作品として、日本住宅・木材技術センター理事長賞に相応しいと評価された。



一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会会長賞

時を重ねる家 ―10年で住み継ぐ暮らしの提案― | 新潟県五泉市

設計・施工：(株)番場建築

親族が所有する数年前に空き家となった家を、現在は子育て世代が住み、10年後には定年退職した親族が戻って暮らす住まい。所有者と居住者で費用負担を分ける仕組みや、難聴の子どもがいる家族のため気配が伝わる空間構成、確かな耐震・断熱性の向上を図った。設計者兼居住者が五泉市産材を用い自ら施工に参加する「地材地建」により、地域の木・人・技術をつなぎ空き家活用のモデルを示した点が、住宅リフォーム推進協議会会長賞として評価された。



一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞

なりわいながら暮らす家 | 参道沿いの鉄骨住宅を、
母娘の夢を叶えるカフェ&サロン併設の住まいへ | 大阪府八尾市

設計・施工：(株)美想空間

参道沿いの三角地に建つ鉄骨住宅を、母娘の夢であるカフェとサロンを併設した職住一体の住まいへリフォームした作品。店舗と住居の動線分離やフレキシブルな間取りを工夫し、二重コストを避けて3000万円以下で実現させた。地域の交流拠点となり、変形地と施主の夢をうまく噛み合わせた点や瑕疵保険加入が評価され、住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞に選ばれた。

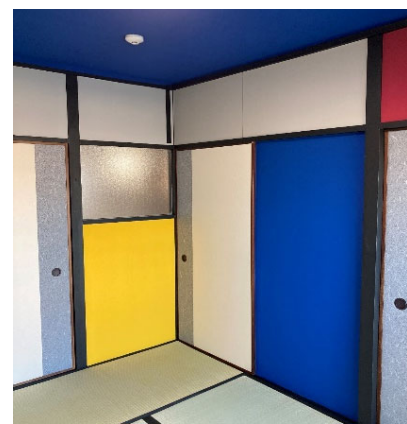


審査委員特別賞

空き室活用で支える まちの生命線 | 兵庫県尼崎市

設計・施工：コープ住宅(株)

尼崎市の市営住宅の48戸を地元の路線バス会社が改修し、自社のバス運転士の社宅として利用。外国人も多い多様な入居者の好みに応えられるよう豊富な内装のテイストを用意した。入居者は自治会活動に参加し地域を支え始めている。団地コミュニティの衰退とバス運転士不足の解決を同時に図る先見性と社会的意義が高く評価され、審査委員特別賞に選ばれた。



ナレッジ賞

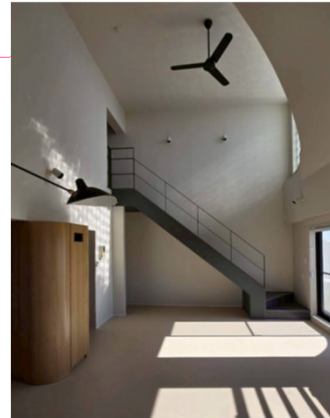
大きな規模、金額ではなくても、キラリと光るリフォーム4作品が選ばれました。

南浦和の壁 | 埼玉県さいたま市

設計：(同)kanap一級建築士事務所事務所

施工：(株)タケダ工務店

壁構造のマンションでは、躯体の位置でほぼプランが規定されてしまう。そこを逆手に取って壁を板で取り巻き、収納と間仕切りを兼ねる大きな家具を設えた。100m²超えの住戸ということで、コストを抑えながら、わずかな操作で特徴的な空間を生み出している。



キッチン在前面に出すための『隠蔽講策』 | 北海道札幌市

設計・施工：(株)土屋ホームトピア

水回りの位置変更は、設備配管類との兼ね合いが難しい。そのハードルを、ガス管(化粧柱に隠した)、給水管(袖壁をふかした)、排水管(台座に埋設した)と、要素を分解することでしなやかにクリアした。いろいろなプランに応用できそうなユニークな作品である。



制約のなかで生まれた

洗面化粧台の最適ポジション | 北海道札幌市

設計・施工：(株)土屋ホームトピア

洗濯機の搬入にも不安のある狭い脱衣室から、洗面所を外に出し、2か所に設けたユニークな作品。1つは、帰宅後すぐ使える位置に、リビングの入り口の片方を封じる形で設置。もう1つは、壁付けだったキッチンアイランドにすることでできたスペースを活用し設置している。



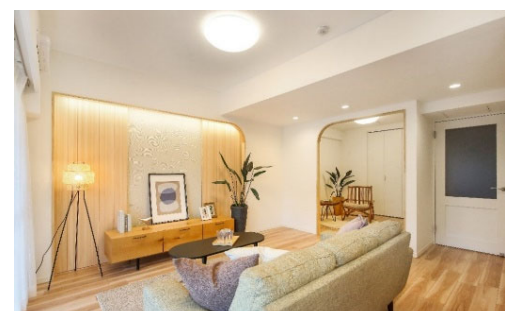
2つの機能を持つ檜の引戸を楽しむ

買取リノベーション

| 神奈川県川崎市中原区

設計・施工：ナイス(株)

画一的になりがちなマンションのインテリアを、木製パネルを用いて、住まい手が使い方をいろいろに変化させる仕組みを提案。アール開口の白壁と桧パネルの縦ラインとが絶妙にマッチ。木製パネルが、暮らしに合わせて雰囲気を変化させる楽しさを提供している。



個人表彰

入賞者で、「＜住宅リフォームエキスパート＞増改築相談員」または「マンションリフォームマネジャー」の資格をお持ちの方を表彰します。

▷住宅リフォームエキスパート 増改築相談員

住宅の新築工事又はリフォーム工事に関する実務経験5年以上を有し、当財団が企画した住宅リフォーム工事に関する専門知識を修得するための研修を受講し、審査に合格した者。

▷マンションリフォームマネジャー

当財団が実施する学科試験および設計製図試験に合格した方で、マンションリフォームにおいて必要な知識と能力を有した者。

＜住宅リフォームエキスパート＞増改築相談員

業界同志の協力で切り開いた、
工業化住宅の可能性
(株)土屋ホームトピア

高宮 和也 氏



＜住宅リフォームエキスパート＞増改築相談員

キッチンを前面に出すための『隠蔽講策』
(株)土屋ホームトピア

田代 大祐 氏



マンションリフォームマネジャー

暮らしの器～変化する家族を受けとめる住まい～
(株)OKUTA

小山 祐理子 氏



マンションリフォームマネジャー

武蔵野の眺望とこれからの人生を楽しむ、
私の終の住処
(株)Toivo

友政 伸也



第43回住まいのリフォームコンクールの概要

1. 主 催 公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター
2. 後 援 国土交通省
独立行政法人 住宅金融支援機構
独立行政法人 都市再生機構
公益財団法人 日本住宅・木材技術センター
一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会
一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会
3. 協 賛 公益財団法人 建築技術教育普及センター 他26団体
4. 目 的 全国各地で施工された住宅リフォームの事例を募り、優秀な事例についてリフォームの依頼主（施主）・設計者・施工者を表彰し、これを消費者や事業者に広く紹介することにより、住宅リフォームの促進とその水準の向上を図る。
5. 応募者要件及び対象
応募者は、応募作品のリフォームの依頼主（施主）、設計者、施工者を原則とし、2024年7月から2026年6月までの間に、リフォーム工事が完了した住宅（国内にあるもの）を対象とする。
6. 応募締切 2026年6月17日
7. 応募件数 303件
8. 入賞件数 上位賞 7点

国土交通大臣賞1点／(独)住宅金融支援機構理事長賞1点	
(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター理事長賞1点	
(公財)日本住宅・木材技術センター理事長賞1点	
(一社)住宅リフォーム推進協議会会長賞1点	
(一社)住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞1点	
審査委員特別賞1点	

ナレッジ賞	4点
優秀賞	19点
合計	30点
9. 審査委員 委員長 神戸芸術工科大学 学長 松村秀一 他10名（参考資料－2参照）
10. 表彰式・特別講演会・受賞作品講評会 令和8年10月5日（月） 13：30～

審査委員会委員名簿

委員長	松村 秀一	神戸芸術工科大学 学長
委員	相原 康生	独立行政法人住宅金融支援機構 技術総合サポート部 技術総合サポート部長
〃	柿本 章子	主婦連合会 副会長
〃	勝又 賢人	国土交通省 住宅局 住宅生産課長
〃	鈴木 ひとみ	建築設計工房パッソアパッソ 代表
〃	中西 ヒロツグ	イン・ハウス建築計画 代表
〃	中野 淳太	法政大学 デザイン工学部建築学科 教授
〃	福澤 佳恵	株式会社リクルート SUUMO副編集長
〃	丸茂 みゆき	文化学園大学 造形学部建築・インテリア学科 教授
〃	森田 芳朗	東京工芸大学 工学部工学科 教授
〃	鈴木 徹	公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター 専務理事

（敬称略、所属・役職は令和８年10月時点）